

Problems Regarding Women' s Work-Life Balance (女性のワークライフバランスに関する問題点)

田中 美帆

【要 旨】

この卒業論文は、働く女性がいかに仕事と私生活のバランスを取るか、その際の問題点は何かを指摘し、その解決法を探った、英語による論文である。第1章では、work-life balanceという用語を定義することから始め、本論文の構成を示している。第2章では、働く女性のワークライフバランスに関わる問題の解決のために、過去にどのような調査がなされ、解決法が試みられてきたかを記述している。第3章では、女性がキャリアを積み重ねてゆく上での問題点をまとめ、第4章では、筆者が考える4つの解決法を述べ、外国での成功例も挙げている。筆者自身によるアンケート調査は第5章に紹介され、9つの質問と100人からの回答、その分析の順に掲載されている。第6章では、前5章での記述に基づき、「真のワークライフバランスを達成するには、個人より企業、さらには国全体が動く必要がある」という結論を提示している。

【講評】

全編が英語で書かれた労作です。多数の文献やデータを駆使して女性のワークライフバランスというきわめて今日のかつ喫緊の課題解決に向けた挑戦が試みられています。働く女性をめぐる問題の背景・現状を多角的なアプローチで分析しつつ、課題解決に向けたマクロ的なアプローチの必要性を訴えています。数多くの文献や資料に加え、25歳から50歳までの既婚日本人女性100名を対象とした独自のWeb調査によってデータを収集している点も卒業論文研究として特筆に値します。ボリュームのある論文ですが、論旨の展開も丁寧でわかりやすい文章となっています。本論文はテーマ性・形式・内容面において優秀な卒業論文です。